令和7年7月14日

報道機関 各位

個人情報の漏えいについて

勿来支所市民課窓口において、第三者に個人情報を誤って漏えいする事案が発生しました。ここに深くお詫び申し上げますとともに、今後再発防止に努めてまいります。

1 事案の概要

令和7年7月8日、勿来支所市民課窓口において交付請求のあった住民票に誤って第三者の個人情報が記載された書面を混在させて交付したことにより、当該第三者の氏名、住所（現住所でないもの）、生年月日、性別が漏えいしたものです。プリンターで出力していた当該書面が、当初その所在が確認できなかったことから、住民票に混在して交付した可能性があったため、7月10日に7月8日の住民票請求者に電話確認したところ、1人の方から当該書面が混在していた旨の申し出があり判明したものです。

なお、誤って交付した書面は住民票の請求者がすでにシュレッダーで細断し、他の細断した紙類と一緒にしているため、回収は困難な状況です。

2 原因と再発防止策

住民票を交付する際に、請求内容と交付書面の突合作業が不十分であったことによるもので、第三者の別の書面が混入していることに気づかないまま、請求者に交付してしまったことによるものです。

再発防止に向けて、改めて事前の複数職員による突合作業を徹底するとともに、住民票の交付の際は、申請した書類で相違ないか確認する等の手順を着実にまいります。また、住民異動に伴う電子証明書の失効及び発行の手続きの際は、失効に関する書面が出力されてから次の発行に関する書面が出力されるまでは事務処理に5分程度の時間を要することから、各書面が出力され次第、すぐにプリンターへ当該書面を取りに行き、プリンターに書面を出したままにしないように徹底します。

3 その他

個人情報が漏えいした方に対しては、お詫びと説明を行いました。

今後このような事態が発生しないよう、適正な事務処理と個人情報の管理に努めます。

(事務担当)

勿来支所市民課市民係

電話 0246-63-2111